

オンライン実務セミナーのご案内(LIVE ストリーミング配信・見逃し配信付)※会場参加はありません

## 労働分野専門の弁護士事務所による 問題社員に対する実務対応セミナー ～実際の対応におけるポイントと注意点、トラブル防止の事前準備等～

### 対象

人事・労務部門のマネージャー・スタッフ、および各職場マネージャークラスの方

### セミナーの特徴

- ① 人事労務担当者が、「問題社員」への対応に多大な労力を費やしたり、神経をすり減らしてしまわぬよう、難しい実務対応について、ポイントを習得します。
- ② 近年多くみられる「問題社員」を類型しながら、正しい知識を習得できるよう専門弁護士が詳解します。
- ③ 法的な整理にとどまらず、就業規則等の整備など予防策と事後対応について、解説・講義いたします。

### 日時

<LIVE 配信> 令和4年7月12日(火)10:00～16:30 ※5時間30分  
<見逃し配信> 令和4年7月19日(火)10:00～7月26日(火)22:00  
※見逃し配信期間中は繰り返しご視聴いただけます。講義の復習にもオススメです。  
※見逃し配信期間中のみのご視聴でもお申込みは可能です。

### 講師

石寄・山中総合法律事務所  
弁護士 **土屋 真也** 氏

配信イメージ ※担当講師ではありません



NOMA 講座

検索

### 参加料 (負担金)

NOMA会員 31,900 円(税込) / 名 ※1名のご参加料金です  
一般 35,200 円(税込) / 名 ※1名のご参加料金です

### 申込方法

- STEP1 Deliveru サイトへアクセスして登録します
- STEP2 お支払い方法を選択します
- STEP3 登録メールアドレスに当日の ID、パスワードが届きます



↑ 本会 HP 申込へリンクします

※本セミナーは株式会社ファシオが運営する Deliveru サイトからご視聴いただけます。  
※LIVE ストリーミング配信により、音質・画質をなめらかに保ちながら配信いたします。  
※お申込みは、Deliveru サイト、本会 HP のどちらからでも可能です。  
※ご受講までの流れ(視聴 URL/ID 等詳細のご連絡)は、お申込み後のご案内となります。

#### 《お支払い方法》

※Deliveru サイト内でのお支払いは、基本的にクレジットカード、pay-easy、コンビニ振込のいずれかです。  
※ご請求書の発行をご希望の方は、下記株式会社ファシオにご連絡ください。株式会社ファシオ、もしくは本会から、ご請求書を発行いたします。

### キャンセル

キャンセル料は、開講日の5営業日前から参加料の100%が発生しますので、ご注意ください。  
参加者が少数の場合、天災の場合等においては、中止・延期させていただく場合がございます。

### 受講方法

本セミナーでは、カメラ・マイクは不要です。  
テキストはおおよそ3営業日前からサイト内で PDF ダウンロードできるようになります。  
セミナー内容の録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。

### 主催・担当

一般社団法人 日本経営協会(本部事務局オンライン開発 G 白倉)東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8

[tms@noma.or.jp](mailto:tms@noma.or.jp)

### 申込問合せ

株式会社ファシオ

03-6304-0550(平日 10時～17時)

[bcs-info@vita-facio.jp](mailto:bcs-info@vita-facio.jp)

# プログラム

## I 問題社員とは

労働者が負う義務、典型的・現代型問題社員の特徴等

## II 問題社員に対する実務対応の基本

### 1) 解雇・雇止め

労働契約法、解雇権乱用法理、解雇回避努力義務等

### 2) 解雇・雇止め以外の手段

～権限の根拠と個別の有効性～

- ①注意・指導、教育 ②懲戒 ③降格 ④配転 ⑤休職
- ⑥労働条件の不利益変更(賃金減額等) ⑦退職勧奨
- ⑧モニタリング ～権限の根拠と個別の有効性等

## III 問題社員への類型毎の対応

### 1) 多様化する社員のメンタルヘルス課題への実務対応

※現代的傾向から、本当に罹患しているのか、責任の所在、休職・復職、ハラスメント問題等へ落とし込みます。

### 2) メンタルヘルス不調の予防策

- ①労働時間管理、ハラスメント相談窓口、ラインケア等早期把握
- ②復職可否判断(判断基準・判断手続)と留意点 等

### 3) メンタルヘルス問題に対応した就業規則の規定

### 4) 診断書を提出、労災を主張してきた場合 等

### 5) 私傷病欠勤・休職期間中の労務管理、および休職・復帰をめぐる対応

### 6) 勤務態度不良・協調性欠如社員

### 7) ヘルプライン・相談窓口等内部通報を濫用する場合

### 8) 無断で会話を録音する/社内メールを用いて他の従業員を巻き込むケース

### 9) セクハラ・パワハラ社員への実務対応

- ①近年の特徴 ②基本的な実務対応(予防・事後)
- ③実務対応で特に注意すべきポイント
- ※被害者のメンタルヘルスケアへの十分な配慮等

### 10) 妊娠・出産・育児に関連する従業員トラブル対応

- ①処遇等の変更の必要性とリスク
- ②雇用機会均等法・育児介護休業法
- ③不利益な取り扱いと、禁止の対象となる事由

### 11) 中途採用の増加とそれに伴う能力不足社員への実務対応

- ①能力不足は問題社員となるか
- ②中途採用の能力不足社員への実務対応

### 12) 私生活でトラブルを起こす社員への実務対応

- ①業務外の刑事事件
- ②インターネット・SNS 関連
- ③ストーカー
- ④副業をする社員への実務対応(処分・例外等)

※プログラムは開催時を最新内容とする為、変更する場合がございます。

## 講師紹介

### 弁護士/石寄・山中総合法律事務所 土屋 真也(つちやしんや)氏



#### 【講師略歴】

2001年 東京大学法学部卒業  
2004年 司法試験合格  
2006年 司法修習修了  
現在、第一東京弁護士会所属、  
石寄・山中総合法律事務所 所属

#### 【専門分野】

所属事務職の特色である「労働分野の専門」を軸に、企業法務・民事問題等幅広く対応している。

#### 【主な著書・文献等】

『速報ガイド 平成27年派遣法の基本と実務』(中央経済社・共著)、『労働時間規制の法律実務』(中央経済社・共著)、『管理職活用の法律実務』(中央経済社・共著)、『新改訂 人事労務の法律と実務』(厚保有出版)、『リアルタイム! 労働関係法改正』(労働新聞掲載・共著)

#### 【セミナー実績】

労働時間管理における法的留意点、社員の精神疾患をめぐる法律実務対応セミナー、派遣・業務請負をめぐる法律と実務対応コース、労働時間管理をめぐる法律と実務対応～労基法改正を踏まえて～、問題社員への対応～退職・解雇によるトラブルの事例と法律実務